



CBR250R CUP ROADRACE

2014年 CBR250R CUP ROADRACE 筑波 第2戦
筑波サーキット [5月31日(土) 決勝 天気 晴れ]

#56 岡谷 雄太 [予選 : 7位, 決勝 : 7位]

予選は序盤しっかりタイヤコンディションを整え中盤からアタックを開始しましたが、路面温度のせいこナーリングでタイムをロスしてしまい、思ったようなタイムは出せず7番手となりました。

決勝レースでは序盤は先頭争いをしましたがいくつかのミスで先頭からは離されてしまい最終的に7位でフィニッシュとなりました。悔しい結果ですが、完走しポイント獲得できたことは嬉しいです。前日の練習と同じようなペースでしか走れなかったため、練習を重ね実力を高めて次回こそは優勝したいと思います。



#62 櫻井 芽依 [予選 : 12位, 決勝 : 8位]



予選は前回のレースの反省を活かし、ペースを乱されないよう工夫して走りました。グリッドは12番手と前回と同じですが納得できる内容だったので良かったです。

決勝レースではスタートも無事に決まり、前のライダーについて行こうと頑張りました。常に先頭が見える位置でレースができ、8位でフィニッシュすることができました。先週のレディースロードレースに続き、サポートしてくれた皆さんに感謝しています。

【56RACING 監督：中野真矢コメント】

岡谷選手は路面コンディションの変化に戸惑い少し悩んだ様子でしたが、育成チームとしてこの経験が今後のレースに繋がることを期待しています。

櫻井選手は悔しいレースが続いていましたが先日のレディースロードレースで優勝し好調を維持しレース中に自己ベストタイムを更新するなど、これからのレースに期待感を抱かせる内容でした。

開幕戦は両選手リタイヤという結果でしたが、今回共にシングルフィニッシュでポイントを獲得できたことを嬉しく思います。

また、優勝した富田選手をはじめ、周囲の若い選手の成長も目を見張るものがあります。このカテゴリーの更なる発展を期待しています。